

研究名：先天性門脈大循環短絡に合併した肺動脈性肺高血圧症の経過と治療効果

1．研究の目的

先天性門脈肺循環短絡に肺動脈性肺高血圧症の合併は稀で、その臨床経過の報告はあまり存在しません。当センターの症例をまとめ、その治療効果を評価することを目的とします。

2．研究の方法

研究対象：2011年1月から2019年12月までに、当センターで経験した先天性門脈肺循環短絡に肺動脈性肺高血圧症を合併した患者さんです。

研究期間：倫理審査委員会承認後～2021年3月31日

研究方法：2011年1月から2019年12月までに、当センターで経験した当センターで経験した先天性門脈肺循環短絡に肺動脈性肺高血圧症を合併した患者さんについて、電子カルテの情報（年齢、性別、身長、体重、合併症、心エコー検査、心臓カテーテル検査、血液検査、治療・臨床経過）を用い、臨床経過特に治療効果を検討します。

3．研究に用いる情報の種類

年齢、性別、身長、体重、合併症、心エコー検査、心臓カテーテル検査、血液検査、治療・臨床経過などが含まれます。

患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報には調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

4．情報の公表

研究結果は学会発表や学術論文として公表する予定です。

5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

6．お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2020年7月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 器官病態系内科部 循環器科 小野博
電話：03-3416-0181（内線：7399）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 器官病態系内科部 循環器科 小野博